

安心して過ごせるように、自宅で診察、検査、治療、処方
を24時間体制で行います。「つながるクリニックにして
よかった」と言ってもらえるのが私たちの原動力です。



院長
八森 淳
(はちもり あつし)

自治医科大学医学部卒業／青森県立中央
病院、百石町立病院 副院長 など／公益社団
体法人地域医療振興協会地域医療研修セン
ター副センター長／伊東市民病院臨床研修
センター長／横須賀市立うまち病院／東京
北社会保険病院(現東北医療センター)勤務／
つながるクリニック開設 同院院長



副院長
杉山 昌生
(すぎやま あきお)

自治医科大学医学部 卒業／大津赤十字志賀
病院 外科部 部長／大津赤十字志賀病院
在宅支援室創設・主任兼務／つながるクリ
ニック 副院長



医師
天野 静
(あまの しずか)

東北大学医学部 卒業／名古屋大学医学部
大学院 国際保健医療学 卒業／川崎医療
生協川崎セツルメント診療所勤務／つながる
クリニック 勤務



当クリニックは予約制となっております

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	●
15:00~17:00	●	●	●	●	●	×

○：外来 ●：訪問診療 ×：休診(土曜午後、日曜、祝日)



訪問診療・内科・緩和ケア・もの忘れ外来

つながるクリニック



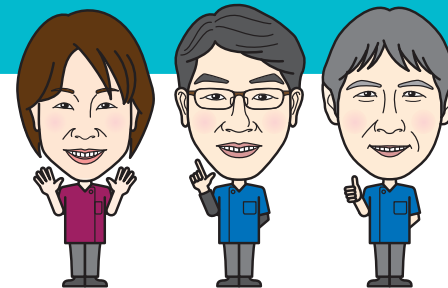
TEL: 045-848-2700

<http://tsunagaru.clinic>

〒234-0056 神奈川県横浜市港南区野庭町 665

つながる クリニックの 訪問診療

私たちが
訪問します



つながるクリニック

在宅緩和ケア充実診療所

機能強化型在宅療養支援診療所

安心の
24時間
体制

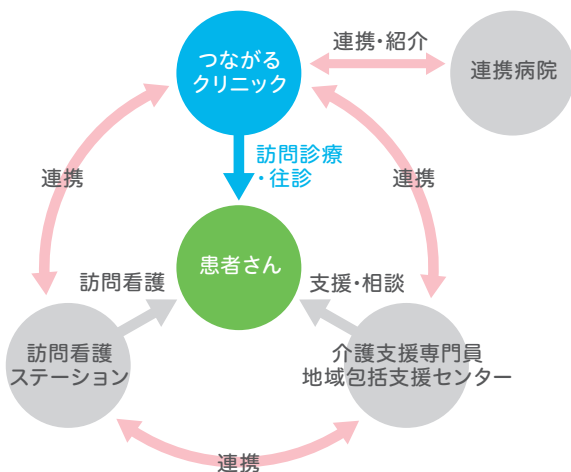
患者さんの将来を見据えて 生活を支える医療を提供したい。

退院なさった患者さんをはじめ、入院することなく住み慣れた場所(ご自宅、施設など)で過ごしながらか病気の治療・療養をしたいと希望される方は少なくありません。

当院の訪問診療は、病気や障害があっても、ご自宅などにいながら診察・検査・治療・薬の処方などを行います。あなたの「かかりつけ医」として医師と看護師・社会福祉士などのスタッフが計画的に訪問します。特別な検査や治療のために、病院とも連携をとって併診を行うこともあります(ダブル主治医制)。

転倒や寝たきりの予防、床ずれ予防、栄養管理などを通じて、予測されるリスクを回避し、入院が必要になるような状態を未然に防ぐために療養上の相談、指導なども行います。

また、病院・介護・訪問看護との連携もSNSアプリを導入するなど、バックアップ体制も充実しておりますので安心してお任せください。



【連携病院】 済生会横浜市南部病院／横浜栄共済病院／神奈川県立循環器呼吸器病センター／戸塚共立第二病院／平成横浜病院 など

訪問診療 Q&A

Q 月に何回訪問してくれるの？



月に2回程度、計画的・定期的に訪問診療を行います。状態に応じて、週に何度か訪問し診療することもあります。夜間や休日にも必ず電話対応し、必要に応じて往診します。

Q 往診とどこが違うの？

患者さんやそのご家族などの要請に応じて医師が出向く診療が「往診」(不定期的)です。したがって、訪問診療を受けている患者さんが訪問予定日でない日に具合が悪くなり、医師に来てもらったような場合は、往診を受けたことになります。



Q 対象者はどんな人？

年齢、性別、疾患、程度等を問わず、通院が困難であれば訪問診療の対象となり、例えば下記のような方が該当します。

- がんで緩和ケアが必要な方
- 認知症で受診が困難な方
- 脳梗塞、脳出血などで受診が困難な方
- 神経難病の方
- 重度障害の方
- 胃ろうや尿道カテーテルを使用している方
- 退院後のケアが必要な方
- 慢性心不全で在宅療養が必要な方
- 慢性呼吸器疾患で在宅療養が必要な方 など



Q 訪問診療の費用は？

各種健康保険が適用となり、入院・通院の時と同じ負担割合になります。訪問の交通費は原則的にいたっておりません。

※インフルエンザなどの予防接種、診断書・申請書等の文書作成料などは「自費」扱いとなります。

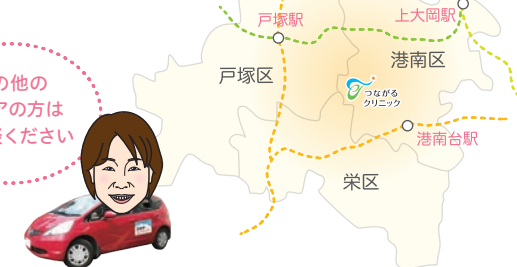


Q 訪問診療の対象エリアは？

港南区 ●野庭町 ●上永谷 ●日野 ●日野南 ●日限山 ●日野中央 ●丸山台 ●港南台

栄区 ●小山台 ●小菅ヶ谷 ●鍛冶ヶ谷 ●中野町 ●元大橋 ●本郷台 ●若竹町

戸塚区 ●南舞岡
磯子区 ●洋光台 など



その他のエリアの方はご相談ください



Q 初めてで不安なのですが？

当院には地域連携室(相談室)に社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員の資格を持った相談員がおります。

経験の豊かな相談員が問題を整理し、解決方法を一緒に考えていきます。「足腰が弱くなり、階段の昇降が難しく通院できない」「退院後の通院はどうしたらいいのだろうか?」「認知症かもしれないけどどの病院に行ったらいいのだろうか?」などどんなことでも構いません。

ご本人さまはもちろん、ご家族、ご身内の方々、介護支援専門員や地域の医療機関の方の相談も受け付けております。相談料は無料ですので、お気軽にご相談ください。

※ご本人さまが受診を拒否するけれども、ご家族などが受診させたいと思っている方もご相談ください。



地域連携相談室 室長
社会福祉士・精神保健福祉士
大友路子



相談無料

まずはお気軽にご相談ください。